

# 使い方ガイド

Design is how it works.

—Steve Jobs

## ファイル構成

```
.  
├── Makefile  
├── [your_note].md  
└── [your_note].pdf  
└── style.css
```

### Makefile

- このファイルにより, pdf化のための長いコマンドを入力する必要がなくなります.
- シンタックスハイライトは, デフォルトでは `github` スタイルになっています.  
`md-to-pdf` の `--highlight-style` オプションは, 内部的に `highlight.js` を用いているため, そのスタイルならなんでも指定できます. (<https://github.com/highlightjs/highlight.js/tree/main/src/styles> を参照.)
- pdfを作成したいときはただ一言, " `make` ".

### [your\_note].md

あなたの作るノートです.

### ヘッダとフッタの作り方

ヘッダ, フッタを作成できます. 以下は一例です.

```
---  
pdf_options:  
  displayHeaderFooter: true  
  headerTemplate: /-  
    <style>  
      .header {  
        width: 100%;
```

```

padding: 0 20px;
font-family: 'Avenir', 'Zen Kaku Gothic New', sans-serif;
font-style: italic;
color: #ddd;
font-size: 11px;
}

</style>
<section class="header">
<!-- Your Header --&gt;
Header
&lt;/section&gt;
footerTemplate: /-
&lt;style&gt;
.footer {
margin: 0 auto;
font-family: 'Avenir', 'Zen Kaku Gothic New', sans-serif;
font-style: italic;
color: #aaa;
font-size: 11px;
}

&lt;/style&gt;
&lt;section class="footer"&gt;
<!-- Your Footer --&gt;
&lt;span class="pageNumber"&gt;&lt;/span&gt; / &lt;span class="totalPages"&gt;&lt;/span&gt;
&lt;/section&gt;
---
</pre>

```

## [your\_note].pdf

- make コマンドによって得られる、PDF成果物です。

## style.css

- このcssファイルをカスタムすることで、思いのままに文書をスタイルリングできます。
- css変数を用いることで、保守性の高いスタイルリングが可能になっています。

以下にCSS変数の概要を示します:

変数	用途
--[色名]-...	パレットカラー
--clr-...	セマンティックカラー
--radius-...	角丸
--space-...	余白

--fz-...	フォントサイズ
--lh-...	行間
--font-...	フォントファミリー
--page-...	ページ設定

---

## Let's Get Started!

これからはあなたの番です! 以下の手順で進めましょう:

1. 当Markdownファイルの内容を全て削除する  
[tips] vimをお使いのあなたへ... :%d でファイルの全内容を削除.
2. 何か書く
3. make コマンドを入力してpdfを作成する